

令和7年度日本大学短期大学部（三島校舎） 総合型選抜（第1期）課題論文テーマ

自分が志望した学科の課題について論文を作成し、その内容にふさわしいタイトルをつけてください。副題をつけてもかまいません。課題論文は、必ず黒のペンまたはボールペンを使用し、横書き、1,200字程度で作成してください。

なお、参考にした書籍や新聞・雑誌・ホームページなどがあれば、その出典を明記してください。

ビジネス教養学科

わが国の水道料金は自治体ごとの独立採算制になっていますが、近年、水道料金の値上げを行う自治体が増加しています。また、国としての水道行政は、整備・管理と水質・衛生面とに分割され、それまでの厚生労働省から国土交通省と環境省に移管されることになりました。

このことを踏まえて、あなたの住む地域の水道事業の現状を述べるとともに、将来どうあるべきか、述べてください。

水道事業の概要

水道事業とは

水道事業

(一般の需要に応じて水道により水を供給する事業で、市町村経営が原則)

- ・上水道事業：給水人口が5,001人以上の事業
- ・簡易水道事業：給水人口が101人以上5,000人以下の事業

水源
ダム
川
取水
導水
浄水場
脱水池
配水管
給水管

水道用水供給事業

(取水から浄水処理までを行い、水道事業者に水道水を供給する事業)

(出典)厚生労働省資料(総務省が一部加工)

水道事業の経営主体

事業数 (計)	事業数 (計)	公営				
		都道府県営	指定都市営	市営	町村営	企業団営等
上水道 事業 (末端給 水事業)	1,251	4	19	664	510	54
簡易水道 事業	474	—	2	79	391	2
水道用水 供給事業	69	21	1	1	—	46

経営状況

水道事業
黒字事業 1,587 (88.6%)
赤字事業 204 (11.4%)

※「経営状況」の事業数は、「水道事業の経営主体」の事業数から建設中の事業等の数を除いたもの

(出典)令和2年度地方公営企業決算状況調査

2

総務省「水道事業経営の現状と課題」https://www.soumu.go.jp/main_content/000787293.pdf, p2